

項目	観点	教科書名		
1 学習指導要領の教科の目標を達成するために扱う内容の選択について	○生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を習得させるために、どのように配慮されているか。	新しい技術・家庭 家庭分野(2・東書) ・BとCには「基礎技能のページ」がある、基礎的な技術の習得のための実習例や既習の内容を示している。 ・生徒の実態等を考慮し、実物大写真、写真資料、イラスト、マンガ等、具体例が示してあり理解しやすい。	技術・家庭 家庭分野(6・教図) ・各章ごとに重要語句を確認するキーワードチェックがあり、基本的なことについての理解度を確かめることができるようになっている。 ・写真、資料等を使い、理解しやすいよう工夫されている。	技術・家庭(家庭分野)(9・開隆堂) ・実験や調べ学習を各題材の中で設定し、基礎的・基本的な知識及び技術が習得できるように配慮されている。 ・実物大写真等を使い、理解しやすいよう工夫されている。
	○家庭の機能について理解を深めるために、どのように配慮されているか。	・ロールプレイングの資料や幼児との触れ合い体験の手順、実習例が示されており、よりよい家族関係について考えられるように配慮されている。	・生徒のなじみの深いアニメやマンガを取り上げ、興味関心を高め、理解を深める手立てがされている。 ・ロールプレイングの資料や幼児との触れ合い体験の手順について示されており、家族との関わりについて理解できるように配慮されている。	・幼児との触れ合い体験の実習例を複数取り上げ、振り返りや発展を取り入れることにより、家族とのかかわりについて、理解できるように配慮されている。
	○これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と実践的な態度を育てるために、どのように配慮されているか。	・ABCDの内容に、生活の課題と実践という問題を解決するサイクルで、細かい例と共に記載されている。 ・実践のまとめを多用な方法で示してあり、生徒の興味や関心に応じた学習ができるように工夫されている。 ・「生活の課題と実践」では、問題を解決する道筋が具体的に示されている。	・学習指導要領の内容順(ABCDごと)に、生活の課題の実践と課題が記載されて理解しやすいように配慮されている。 ・各内容には、実習・発展・生活の課題と実践が配置されており、主体的に考え行動することができるように配慮されている。	・探求・発展・持続可能な社会をつくるというページがABCDのどの内容にも位置づけられている。 ・生活の課題と実践というサイクルが細かい例と共に記載されている。
2内容の程度及び取扱いについて	＜基礎・基本の定着のための工夫＞ ○実践的・体験的な学習活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるために、どのような工夫が見られるか。	・BとCでは、基礎技能のページが明確にされているため、具体的に理解しやすく工夫されている。 ・基礎から発展に応用する流れで段階を追って展開されている。	・資料が豊富で、多くの例を参考にでき、それを参考にして基礎的・基本的な知識・技能の定着を図れる工夫がされている。	・実習や科学的視点に立った実験実習を各題材の中で多数設定し、実感を伴った広い学びが展開されるような工夫がされている。 ・Cの内容に関して、実生活に生かせるような技法が写真付きで掲載されているため、理解しやすい。
	＜関心・意欲を高め、主体的な学習活動を促すための工夫＞ ○個性を生かし、主体的な学習活動を展開するために、内容の取扱いについて、どのような工夫が見られるか。	・各章に、学習の始めにできる簡単な活動例「考えてみよう」「やってみよう」「話し合ってみよう」が設けられており、主体的な学びが展開できるような工夫が見られる。 ・各ページの下にはQ&Aがあり、クイズ形式での学びの場がある。答えは後のページの下に記載され、生徒の興味関心を高めている。 ・製作の流れやポイントが具体的に書かれているため、生徒が主体的に学習を進められるようになっている。 ・オリジナル作品例が記載されている。	・オリジナル作品の基本例や応用例が複数提示されている。 ・袋物からの応用例は豊富である。また、作り方の手順がすっきりして理解しやすい工夫がされている。 ・個性を生かした作品作りをする上での資料が豊富に記載されているため、生徒の個性や意欲を引き出すことができる。 ・活用方法にふれるなどの工夫が見られる。	・人やものとのかかわりという身近なところから、地域社会へと視点を広げ、持続可能な社会をめざす題材構成になっている。 ・ページの下には、学習に関連した便利な情報を豆知識として記載し、興味をもてるようになっている。 ・題材に合った豆知識が多く掲載されている。 ・「持続可能な社会」の視点がA～Dの全ての内容に入っている。 ・オリジナル作品例が記載されている。
	＜個に応じた指導のための工夫＞ ○生徒の興味・関心等に応じて実習や調査などの学習活動に取り組む「生活の課題と実践」や発展的な内容について、どのような工夫が見られるか。	・まとめ方において、生徒がまとめの活動をする際に、個に応じたまとめ方をする上での参考となる資料が豊富であり、言語活動へのつながりが見られる。 ・実践例が豊富で、生徒の興味関心に応じた学習ができるように工夫されている。	・個に応じた指導、個性を生かした作品作りをする上での資料が豊富に記載されているため、生徒の興味・関心に応じた作品展開が可能である。	・各個人が課題解決する際にあたったの進め方について例示が多く、主体的に学習がすすめられるように配慮されている。
3 構成・配列・分量	○内容の構成・配列及び関連について、どのような特色があるか。	・生徒の一番興味深い食の内容を最初に配置している。 ・基礎技能についてのページがどこを見ればよいか明確である。 ・「基礎技能のページ」が設けられ、基礎的・基本的な知識や技能の定着、基礎から発展へと段階的に学ぶための配慮がされている。 ・「他教科」というマークが設けてあり、技術分野、道徳、保健体育、理科、美術、社会との関連が明示されている。	・学習指導要領の内容順(ABCD)で配列し、各内容の最後には「生活の課題と実践」が配列されている。 ・ABCDの各内容の導入において、すべてに「自立度チェック」が配列されており、セルフチェックすることで自らを振り返り、学習に入りやすいような工夫がされている。 ・「リンク」というマークが設けられてあり、技術分野との関連が明示されている。	・学習指導要領の内容順(ABCD)に配列し、「生活の課題と実践」が配列されている。 ・小題材ごとに、「学習の目標」を設けて、自己評価として振り返り、生活に生かすことができるような構成の工夫がされている。 ・題材ごとに、環境問題を広げて考えることができるように、身近に実践できそうな例を具体的に示す工夫がされている。 ・「リンク」というマークが設けられてあり、家庭分野の相互の内容や技術分野との関連、道徳、保健体育、理科、社会との関連が明示されている。

項目	観点	教科書名		
		新しい技術・家庭 家庭分野(2・東書)	技術・家庭 家庭分野(6・教図)	技術・家庭(家庭分野)(9・開隆堂)
	○指導内容の充実を図るために、各内容の配分について、どのような特色があるか。	・学習指導要領の内容の順ではなく、B→C→A→Dの順に記載されている。 ・教科書の最初にガイダンスのページがあり、大きく取り扱っている。 ・BやCにおいて、実習例が複数取り上げられ、参考資料を多く掲載し、手順を丁寧に記載している。	・学習指導要領の内容のABCD順に記載されている。 ・目次の次にガイダンスのページがあり、2ページ取り上げ、記述できるようになっている。	・学習指導要領の内容のABCD順に記載されている。 ページ数においてB(食生活と自立)の記載が多い。 ・目次の前の見開き2ページに学習ガイダンスがある。
4 表記・表現	○図表、写真、資料等の表し方、また、目次、見出し、マーク、吹き出し等に、どのような工夫が見られるか。	・目次…最初の1・2ページ見開きに記載し、教科書全体を見通せるようにしている。 ・図表…実物大の写真で分かりやすい。 ・手順…写真と文字の対応により分かりやすい。 ・写真…何グラムかというのが、視覚で分かりやすい。 ・見出し…製作の意欲につながる表記の工夫が見られる。 ・その他…小物製作のページ下に定規が記載されている。 ・巻末には言葉のページがあり、生活の中の独特の言い回しや名称の知識を得ることができる。	・目次…最初の2・3ページ見開きに記載し、教科書全体を見通せるようにしている。更に、実習・発展のマークが横付けされており、個に応じて意欲的に取り組むための動機付けを図っている。 ・吹き出し…多く使用されている。問題を提起したり学習内容を確認したりできる。 ・その他…イラストを多用し、生徒にとって理解しやすいよう工夫されている。 ・キーワード&チェックがどの項目にも入っていることで、基本的なことについての理解度を確かめることができるようになっている。	・目次…最初の方に見開きで記載し、教科書全体を見通せるようにしている。更に全体の目次とは別にA, B, C, Dそれぞれの内容に入る前のページに目次がある。 ・図表…実物大の写真で分かりやすい。 ・手順…作業の手順が理解できるような工夫が見られる。 ・吹き出し…多く使用されている。問題を提起したり学習内容を確認したりできる。随所でポイントやヒントになることをつぶやいており、学習内容の確認ができるようになっている。
5 体裁・使用上の便宜	○文字の大きさ、書体、表紙などの体裁は、どのように配慮されているか。	・文字の大きさ…項目ごとに文字の大きさや太さ、配色が工夫されている。重要語句は黒色の太ゴシック体を用いて目立つように工夫されている。行間が確保されていて見やすい。 ・サイズがB5ワイド版にリニューアルされ、紙面が大きくなったため、実物大の写真やイラスト、資料等の充実が図られ、見やすく配置されている。 ・表題…「新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」というようにサブタイトルが入っており、家庭科教育の目指す指針を全面に打ち出している。 ・その他…教科書の編、章ごとに、小口に爪が設けてあり、横から見たときに、どこにどの内容があるか分かりやすい。	・文字の大きさ…項目ごとに文字色が黒に統一されており、重要語句は黒色の太ゴシック体を用いて目立つように工夫されている。 ・色分け・分類が全ページで統一されている。 ・表題…「新 技術・家庭 家庭分野」 ・その他…教科書の編、章ごとに、小口に爪が設けてあり、横から見たときに、どこにどの内容があるか分かりやすい。	・文字の大きさ…項目ごとに文字の大きさ、太さ、配色が工夫され、重要語句は黒色の太ゴシック体に統一されている。 ・表紙…内容に関連した写真を多く取り上げ、興味・関心をもって学習に取り組めるように工夫されている。 ・裏表紙…伝統野菜を掲載し、日本文化を意識できるようになっている。 ・表題…「技術・家庭 家庭分野」